

# キャッチング・ザ・スティック



横 一列に右端から8人が、1人2本のスティックを持ち、“トントン”のリズムにあわせてスティックを突き、“パツ”のと離して、素早く右へ横移動。何回続け てキャッチできるかを楽しみます。チャレンジ・ザ・ゲームの種目の中で初期に開発された種目で、幅広い年齢層で楽しめ、長く愛好されています。

## ★人 数

1チーム10人

## ★隊 形

メンバーの内8人が1人2本のスティックを両手で持ち、横一列に並ぶ。スティックを持っていない2人は列の左端につく。

## ★用 具

CG推進本部公認スティック16本

## ☆ルール

チームのリーダーが「せ～の」の掛け声を掛け、「トン、トン」とスティックを2回床に打ちつける。

打ちつけた後、2本のスティックを8人同時に、パツと離し素早く右へ移動し、右隣の人のスティック 2本をキャッチする。この時点からカウントを開始する。

右端の人は、速やかに左端へ移動する。

カウントは全員が右へ移動するたびに行う。

1人でもスティックのどちらかを床に倒してしまうか、他のメンバーがスティックに触れ、支えた場合はその時点で終了となる。

チャレンジは3回までとし、その中の最高記録をそのチームの記録とする。

チャレンジごとのメンバーの並びかえは認められる。

チャレンジ間の作戦タイム、休憩タイムは30秒以内とする。

## ●アウト

「トン、トン」の時、1人でも床からスティックを浮かしていない者がいた時。

次の人がキャッチしやすいようにスティックを押さえたまま手渡した時。

「せ～の」などの開始の掛け声は最初の1回だけ。

「トン、トン、パツ」のテンポが遅すぎた時。最低1分間に96拍(10秒間に4回以上)以上の速さで実施する。